

令和7年度 深谷俣野地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

地域の現状として、圏域の高齢化率は36.94%（令和6年3月現在）で、高齢夫婦や独居の方が多く、8050世帯や生活困窮世帯等複合的な多問題ケースも増えています。しかし、自助・共助の意識が高い地域住民が中心となり、NPO法人を立ち上げ、生活支援や見守り支援等地域活動を牽引しています。また、戸建てでは古い家屋を建て替えた後に、若い世帯が転居し学童も増えています。近隣区の駅周辺では、新しい商業施設や医療機関等が整備され、それに伴いバスの経路や便数も変更になり、買い物や娯楽等の利便性が高まっています。今年度は、住民アンケートから見えたニーズとして「防災」や「多世代交流」、「認知症」に関して重点を置きます。地域に出向いて、子どもから高齢者まで広い世代にそれらの啓発活動を行います。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—	
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者が介護状態になるのを防ぐため、介護予防を意識し生活の中の行動に組み込まれるよう普及啓発を行います。「生きがい」や「役割」を持って生活できるよう各地域での【介護予防講座】等を開催します。	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	河川氾濫による浸水被害が心配されるエリアにおいて、昨年度に実施した全戸訪問のアンケート結果を基に、地域住民と具体的な取り組みに向けて、【地域ケア会議・協議体】を開催します。 また、地域住民を対象に防災講座を開催し、災害時の備えの必要性について広く発信します。	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケアプラザの協力医2名を地域住民により身近に感じてもらえるよう、広報紙にて「協力医へのインタビュー」記事を掲載します。 さらに、協力医より、住民向けにわかりやすい「心疾患について」と「生活習慣病について」の【医療講座】を開催し、受講者が健康や未病に関する意識を高める機会を提供します。	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者虐待の未然防止や早期発見のための【介護者の集い」と認知症当事者を主体とした【想いでカフェ】を開催し、他者との交流や情報交換、居場所作り、適切な介護保険サービスにつなげられるよう努めます。 身寄りの無い方や認知症等により意思決定に支障のある高齢者の権利や財産が守られるよう、「成年後見制度」の普及啓発や消費者被害防止に努め、様々なツールを用いて専門職とも連携を取りながら支援していきます。	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもや高齢者、障がい者等、地域の全ての方々が、孤立することなく地域の一員として自分らしく暮らすことが出来るよう【多世代交】や「多様性の理解の促進」を目的にした事業を開催します。	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和7年度深谷俣野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	居宅介護支援事業所でケアプラン作成や地域包括支援センターから予防プラン・介護予防ケアマネジメント委託の際に、特定の事業所に偏らないようにする。自主事業や貸館の申し込み等は、ルールを設け公正・中立に行うように努める。	事故防止や個人情報保護(要配慮個人情報含む)について研修を実施する。 ヒヤリハットや事故が起きた際には、記録にとどめ、当日のうちに事故原因を検証し、具体的な対策をたてて、再発防止に努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	地域住民が抱く不安や困り事に対して、安心して何でも相談できる場所となるよう周知に努めていきます。相談を受けた後は、関係各所、5職種、地域の関係者や関係機関と密に連携を取りながら、迅速に対応していきます。	利用者がこれまでと同じように住み慣れた地域で、その人らしく自立した生活を送ることが出来るように、利用者の気持ちに寄り添い、家族、地域の方々、各関係機関と連携していきます。また、BCPも研修や訓練を重ね災害発生時に対応できるよう努めていきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	主任介護支援専門員(非常勤専従1名) 社会福祉士(常勤専従1名) 看護師(常勤専従1名)	管理者(常勤兼務1名) 主任介護支援専門員(常勤兼務1名) 介護支援専門員(常勤専従3名、常勤兼務2名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,992,896	0	21,992,896	0	21,992,896	横浜市より
内 受領額	21,992,896		21,992,896		21,992,896	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	21,992,896	0	21,992,896	0	21,992,896	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,405,915	0	13,405,915	0	13,405,915	支出に法人本部経費は含まない
内 本俸	7,710,000		7,710,000		7,710,000	
内 社会保険料	854,000		854,000		854,000	
内 手当計	1,511,000		1,511,000		1,511,000	
内 健康診断費	95,000		95,000		95,000	
内 勤労者福祉共済掛金	195,000		195,000		195,000	
内 退職給付引当金繰入額	95,000		95,000		95,000	
内 その他	2,945,915		2,945,915		2,945,915	
事務費	3,989,480	0	3,989,480	0	3,989,480	支出に法人本部経費は含まない
内 旅費	47,000		47,000		47,000	打ち合わせ、会議等参加交通費
内 消耗品費	417,000		417,000		417,000	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品、ソフトウェア等
内 会議諸い費	23,000		23,000		23,000	運営協議会開催費用
内 印刷製本費	267,000		267,000		267,000	コピーカント、広報紙印刷
内 通信費	314,000		314,000		314,000	電話、インターネット回線使用料、切手、はがき、DM便等
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費	11,000		11,000		11,000	研修参加費
内 振込手数料	10,000		10,000		10,000	振込手数料
内 リース料	132,000		132,000		132,000	玄関マット・モップリース料等
内 手数料	114,000		114,000		114,000	OA銀行手数料、税理士・社労士顧問料等
内 地域協力費	3,000		3,000		3,000	地域経費
内 公租公課	1,310,000	0	1,310,000	0	1,310,000	
内 事業所税			0		0	
内 消費税	1,310,000		1,310,000		1,310,000	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	1,341,480		1,341,480		1,341,480	監査報酬、OA保守料、給与ソフト保守料、諸会費等
事業費	316,426	0	316,426	0	316,426	支出に法人本部経費は含まない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	316,426		316,426		316,426	
内 その他			0		0	
管理費	3,807,075	0	3,807,075	0	3,807,075	支出に法人本部経費は含まない
内 光熱水費	1,158,075		1,158,075		1,158,075	
内 清掃費	1,346,000		1,346,000		1,346,000	施設日常清掃業務等
内 機械整備費	136,000		136,000		136,000	施設整備
内 設備保全費	1,167,000	0	1,167,000	0	1,167,000	
内 空調衛生設備保守	163,000		163,000		163,000	空調用設備点検
内 消防設備保守	92,000		92,000		92,000	消防設備点検
内 電気設備保守	0		0		0	
内 害虫駆除清掃保守	0		0		0	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	912,000		912,000		912,000	給排水衛生、昇降機、自動ドア点検
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
内 太陽光パネル保守点検			0		0	
内 太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
内 その他	0	0	0	0	0	
内 計			0		0	
支出合計	21,992,896	0	21,992,896	0	21,992,896	支出に法人本部経費は含まない
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	316,426	0	316,426	0	316,426
自主事業 収支	△ 316,426	0	△ 316,426	0	△ 316,426

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	26,670,128	0	26,670,128	0	26,670,128	横浜市より
内 受領額	26,670,128		26,670,128		26,670,128	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,038,075	0	6,038,075	0	6,038,075	横浜市より
内 受領額	6,038,075		6,038,075		6,038,075	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	130,982		130,982		130,982	
収入合計	33,023,185	0	33,023,185	0	33,023,185	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,786,392	0	28,786,392	0	28,786,392	支出に法人本部経費は含まない
内 本俸	16,732,000		16,732,000		16,732,000	
内 社会保険料	3,787,000		3,787,000		3,787,000	
内 手当計	6,154,000		6,154,000		6,154,000	
内 健康診断費	65,000		65,000		65,000	
内 勤労者福祉共済掛金	655,000		655,000		655,000	
内 退職給付引当金繰入額	475,000		475,000		475,000	
内 その他	918,392		918,392		918,392	
事務費	1,743,520	0	1,743,520	0	1,743,520	支出に法人本部経費は含まない
内 旅費	78,000		78,000		78,000	打ち合わせ、会議等参加交通費
内 消耗品費	226,000		226,000		226,000	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品、ソフトウェア等
内 会議随時費	0		0		0	
内 印刷製本費	178,000		178,000		178,000	コピーカウント、広報紙印刷
内 通信費	363,000		363,000		363,000	電話、インターネット回線使用料、切手、はがき、DM便等
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費	51,000		51,000		51,000	研修参加費
内 振込手数料	11,000		11,000		11,000	振込手数料
内 リース料	41,000		41,000		41,000	玄関マット・モップリース料等
内 手数料	88,000		88,000		88,000	OA銀行手数料、税理士・社労士顧問料等
内 地域協力費	10,000		10,000		10,000	地域経費
内 公租公課	1,000	0	1,000	0	1,000	
内 事業所税			0		0	
内 消費税	1,000		1,000		1,000	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	696,520		696,520		696,520	監査報酬、OA保守料、給与ソフト保守料、諸会費等
事業費	1,112,677	0	1,112,677	0	1,112,677	支出に法人本部経費は含まない
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	248,677		248,677		248,677	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	50,000		50,000		50,000	
内 その他			0		0	
管理費	1,254,596	0	1,254,596	0	1,254,596	支出に法人本部経費は含まない
内 光熱水費	548,596		548,596		548,596	
内 清掃費	358,000		358,000		358,000	施設日常清掃業務等
内 機械警備費	37,000		37,000		37,000	施設警備
内 設備保全費	311,000	0	311,000	0	311,000	
内 空調衛生設備保守	43,000		43,000		43,000	空調用設備点検
内 消防設備保守	24,000		24,000		24,000	消防設備点検
内 電気設備保守	0		0		0	
内 害虫駆除清掃保守	0		0		0	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	244,000		244,000		244,000	給排水衛生、昇降機、自動ドア点検
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	
内 雑入			0		0	
支出合計	33,023,185	0	33,023,185	0	33,023,185	支出に法人本部経費は含まない
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	482,677	0	482,677	0	482,677
自主事業 収支	△ 482,677	0	△ 482,677	0	△ 482,677

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 横浜市深谷俣野地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

令和7年4月1日～令和8年3月31日

施設名:深谷俣野地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,135		4,135	7,041		7,041	27,837		27,837			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	4,135	0	4,135	7,041	0	7,041	27,837	0	27,837	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	23,643		23,643			0			0
	事務費			0			0	4,217		4,217			0			0
	事業費			0			0	385		385			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	3,433	0	3,433	5,845	0	5,845	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,433		3,433	5,845		5,845			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	3,433	0	3,433	5,845	0	5,845	28,245	0	28,245	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)－(B)	702	0	702	1,196	0	1,196	-408	0	-408	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
		1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	GOGO健康講座	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	高齢者が尊厳を保持し有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう保健医療の向上及び福祉の増進を図る。	1：高齢者		年8回開催 フレイル総論、ロコモ予防、口腔機能向上、栄養改善に関するプログラムの提供 令和7年2月に講座開催予定。				
2	3A(スリーA)講座	平成6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症予防をテーマに、住民が楽しんで気軽に参加できる講座を開催。 後に、元気作りステーションや自主活動に繋げていく。	5：地域		毎月開催 「明るく・頭を使って・諦めない」をテーマにレクリエーションを行う。				
3	つどい場カフェ	令和7年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	誰でも気軽に足を運ぶことのできる集いの場をオープンし、交流や地域資源の情報提供、ケアプラザの周知等を行う。	5：地域		毎月1回開催 飲み物を飲みながら誰かと話ができる居場所				
4	よこはまシニアボランティア登録研修会	平成29年度 ¥	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	高齢者の健康維持と介護予防、社会参加・地域貢献を通じた「生きがいづくり」の促進	1：高齢者		<年1回> 令和7年10月21日開催予定 5 事業概要説明、ボランティア活動の留意点				
5	よこはまシニアボランティア受入れ施設連絡会	平成29年	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	地区の高齢者施設等でのボランティア活動の拡充 ★地域における公益的な取組を行うことを目的として連絡会を開催。	5：地域		<年1回>令和7年10月21日開催予定 1 ボランティアの受け入れ状況等、各施設の情報共有 ボランティアとのマッチング				
6	介護者の集い	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・介護者同士の情報交換や集いの場を提供 ・認知症、成年後見制度、介護保険サービス、ケアプラザの概要を周知	1：高齢者		年6回開催（奇数月 第4木曜日） 5 ・介護者の不安や疑問、課題に対する専門職からのアドバイス				
7	エンディングノート書き方講座	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・エンディングノートやもしも手帳の普及啓発	1：高齢者		年1～2回 5 ・介護保険サービス、ケアプラザの概要を周知				

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
8	成年後見制度・相続・終活について	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・成年後見制度の普及啓発	1：高齢者		年1回 5・相続や終活についての知識習得、及び個別相談				
9	想いでカフェ	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・認知症当事者と家族との居場所作り	1：高齢者		年6回開催(偶数月 第4水曜日) 5・当事者と介護者の外出、及び交流支援 ・不安や疑問、課題に対する専門職からのアドバイス				
10	みんなのひろば ぽかぽか	平成30年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て世帯の居場所づくり 未就園親子の支援・居場所の提供 多世代交流の促進 地域情報の周知	3：養育者及び乳幼児		月1回第三水曜日に開催<年11回> 5ケアプラザ内での遊び場の提供 保育士や先輩ママとの情報交換、子育てについての助言の場の提供				
11	大正地区子育て連絡会	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の子育て支援に関わる拠点や団体、高齢者支援団体、施設間の情報交換、連携の促進 課題抽出・協議検討	5：地域		<年3回>不定期 6.7各団体のイベント情報の共有 公園遊びのサポート 多代交流、地区の子育て世代の課題の抽出				
12	たいしょう食堂	令和1年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	会食を通じた地域住民同士や家族内の交流促進	5：地域		1.2.3.4<年4回> 企画・運営・食事の提供				
13	フードドライブたいしょう	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地区在住の生活困窮者への支援活動(大正食品配布会と連携)	5：地域		1.2.3.4常時開設 地域からの寄付物品の回収、保管、運搬 取り組みの周知、活動課題の協議検討				
14	大正食品配布会	令和2年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地区在住の生活困窮者への支援活動(フードドライブたいしょうと連携)	5：地域		1.2.3.4<年4回> 企画・運営 フードドライブたいしょうや、寄付物品等の保管管理と配布				

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
		1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
15	うたのひろば	令和1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者のつどいの場提供 ボランティア活動の支援 情報提供	5:地域		1 〈年11回〉月第4金曜日開催(年12回程度) ギター演奏と歌唱、脳トレ/クリエイション、 ケアプラザの機能周知、情報提供				
16	ハーティスペース(あったまり場)	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	こころの病のある方やひきこもりがちな方のためのフリースペース	2:障害児・者		7 年12回(第2金曜日) フリートーク、プログラム(パステル画) 相談機関等の周知				
17	ぼぼら一歩	令和6年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	不登校・ひきこもりの保護者等の座談会	5:地域		2 〈年4回〉不定期 ミニ講座と座談会				
18	ケアプラひろば	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの機能周知 地域の事業所の周知と連携促進 地域住民の交流 地区の福祉計画の推進	5:地域	1.2.3.4	〈年1回〉食品、販売 事業所の製品の販売 ハートプランの周知活動				
19	横浜薬科大学薬草園見学	令和1年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の社会資源を知る、親しむ 参加者の交流促進 ケアプラザの機能周知	5:地域		1 年1回程度				
20	ケアマネサロン	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーとして、事例検討会や講座を受講し、知識や技術を深め、ケアマネジメントに活用する。	1:高齢者		6 年3回程度				
21	民生委員とケアマネジャーの連絡会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員とケアマネジャーが、お互いの活動内容を知り、連携を構築していく。	1:高齢者		6.7 年1回				

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
		1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
22	チームオレンジ	令和7年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の人が安心して暮らせる地域を作るために、認知症や事業の内容を主移していく。	1:高齢者	5	既成の事業の中や、地域のサロン等で開催				
23	地域ケア会議	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域課題を抽出し課題解決に向けて、地域や関係機関と検討を行う。	1:高齢者	5.6.7	年2回程度				
24	医療講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	協力医が、地域住民向けに医療機関する講座を行う。	5:地域	1.7	年2回程度				
25	正月飾り作り講座	令和7年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域住民を対象に地域の事業者と協力し、正月飾りを作る講座を行う。	5:地域		年1回程度				